



企画展示



Old Takamatsu Airport 1944-1989

アーカイブズ展 2014

高松空港・今・昔

—大切な歴史資料を後世に伝えよう—



New Takamatsu Airport 1989-



3
月
日

11
日
火

5
月
日

25
日
日

休館日 ● 毎週月曜日・祝日・5月7日(水)
開館時間 ● 9:00 ~ 17:00 / 観覧料 ● 無料

香川県立文書館

Kagawa prefctual archives

〒761-0301 高松市林町 2217 番地 1
TEL 087-868-7171

高松空港 今・昔

大切な歴史資料を後世に伝えよう

企画展示

アーカイブズ展 2014

3月11日(火)～5月25日(日)

アーカイブス (archives) とは、文書館又は記録資料を意味します。香川県立文書館では、歴史資料として、重要な公文書・古文書・行政資料を収集・整理・保存し、広く県民の利用に供するとともに、これらに関する調査研究を行っています。

平成元（1989）年12月に新しい高松空港が開港し、今年は25周年を迎えます。今回のアーカイブズ展2014では、当館が所蔵する高松空港に関する記録資料を展示します。

太平洋戦争中の軍事施設 高松飛行場

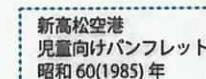
高松空港の前身は、文書館等が立地している高松市林町にありました。陸軍の軍事施設高松飛行場として、昭和19（1944）年8月に長さ800m幅15mの滑走路が完成し、終戦まで使用されました。

旧高松空港

終戦後、飛行場は高松飛行場として、アメリカ軍が使用していましたが、サンフランシスコ平和条約発効に伴い返還され、昭和30（1955）年5月に高松一大阪間不定期民間航路便が就航しました。昭和31（1956）年7月に第二種空港に指定され、滑走路が1200mに拡張されました。平成元（1989）年の閉港までに約1300万人が利用しました。



開拓用地とするための
雑種財産管理換承認通知
昭和22(1947)年



新高松空港
児童向けパンフレット
昭和60(1985)年



新高松空港



新高松空港治水・利水基本設計報告書
昭和59(1984)年



21世紀へ飛翔 香川。
新高松空港

↑ 接收された土地が解放され開墾中の様子 昭和22(1947)年 国土地理院

現在の高松空港

昭和42（1967）年頃から、地方空港のジェット化が推進されるようになりましたが、様々な理由で林町での滑走路の延長は不可能なことがわかり、昭和54（1979）年に香南町が候補地となりました。昭和60（1985）年10月に工事が始まり、平成元（1989）年12月16日新高松空港が開港しました。平成3（1991）年には名称を変更して高松空港となり現在に至ります。

開港予定日ポスター
平成元(1989)年

企画展示担当者
が解説します。

3月23日(日)

5月11日(日)

展示トーク

両日とも
14:00～

事前の申込は不要です。
展示室にお越しください。

香川県立文書館

Kagawa Prefectural Archives

〒761-0301 高松市林町2217番地1

TEL 087-868-7171

HP : <http://www.pref.kagawa.lg.jp/bunshokan/>

E-mail:bunshokan@pref.kagawa.lg.jp



《交通案内》

- JR高松駅・ことでん瓦町駅から
ことでんバス
(65)川島・フジグラン十川行き
(レインボー・サンメッセ経由)
→「県立図書館・文書館前」下車
→徒歩2分
- (61)川島・フジグラン十川行き
(サンメッセ経由)
- (63)西植田行き(サンメッセ経由)
→「サンメッセ香川」下車
→西へ徒歩約10分

- ことでん太田駅から
ことでんバス
バス&レールライド
→「県立図書館・文書館前」下車
→徒歩2分